

# 東国ネット&インターネット

端末型ダイヤルアップIP接続サービス  
設定ガイド

- Windows編 -



東国インターネット

# 端末型ダイヤルアップIP接続サービス設定ガイド目次



## 第1章 接続に必要な環境とパラメータの設定

1-1	ダイヤルアップIP接続に必要な機器とソフトウェアの点検.....	2
1-1-1	接続端末(コンピュータ等).....	2
1-1-2	通信装置.....	2
1-1-3	PPP接続用ソフトウェア.....	2
1-1-4	その他.....	3
1-2	PPP接続のためのパラメータの設定.....	3
1-3	アクセスポイント一覧.....	3
1-4	その他.....	3

## 第2章 インターネット接続のための設定例.....4

2-1	標準的な設定方法.....	4
2-1-1	モデムの設定.....	4
2-1-2	ダイヤルアップネットワークの作成.....	6
2-1-3	プロトコルの設定.....	7
2-1-4	ダイヤルアップIP接続の実行.....	9

## 第3章 メールの設定.....12

3-1	メールの設定.....	12
< 補足 >	ポストペットの設定.....	13

本ガイドは「東国インターネットダイヤルアップIP接続サービス」の設定方法を解説しております。ただし環境においてはお客様によって細部がそれぞれ異なりますので、モデム及びTAなどの周辺機器及び、ハードウェア・(Windows・Macintosh以外の)ソフトウェアの固有の設定は各製品に付属するマニュアルを参照するか、各メーカーにお問い合わせ下さい。

## 第1章 接続に必要な環境とパラメータの設定

### 1-1 ダイアルアップIP接続に必要な機器とソフトウェアの点検

#### 1-1-1 接続端末(コンピュータ等)

接続端末を用意します。接続端末とは、Macintoshまたは、Windows等のOSを搭載するパーソナルコンピュータ(以下パソコンと呼ぶ)、またはインターネット接続のできるワープロ・家庭用ゲーム機・テレビなどです。

#### 1-1-2 通信装置

東国インターネットでは、NTT等の電話会社の通信回線を通じて、インターネットのダイヤルアップIP接続の一般的な通信手段である、Point-To-Point Protocol (PPP)に基づいて通信を行うため、通信端末に接続できるモデム、またはターミナルアダプタ(TA)等が必要です。現在市販されているパソコンには通信装置を内蔵している機種もあります。内蔵されていない場合、別途ご用意いただく必要があります。ご使用になる電話回線がアナログ回線(電話回線)の場合、非同期56Kbps以下の接続に対応したモデムをご用意下さい。またデジタル回線(INSネット64回線Bチャンネル)をご使用の場合、同期64Kに対応したものをご用意下さい。

#### 1-1-3 PPP接続用ソフトウェア

Windowsには、必要なドライバ・ソフトウェアはすべて入っています。

#### 1-1-4 その他

この他にインターネットを活用するために、WWW閲覧用ブラウザ(Netscape、Microsoft Internet Explorerなど)、メール閲覧用ソフト(Microsoft Outlook Express、Postpetなど)等のソフトをご用意下さい。設定方法・使用方法につきましては、各ソフトの付属マニュアルまたは、メーカーに直接お問い合わせ下さい。

## 1 - 2 PPP接続のためのパラメータの設定

### ダイヤルアップIP接続基本設定

お客様のマシンのIPアドレス	サーバから受け取ります
お客様のマシンのホスト名	任意
デフォルトゲートウェイ	特に設定する必要はありません
接続タイプ	PPP
ドメイン名	tohgoku.or.jp
DNS(ドメインネーム)サーバ	211.4.206.10 211.4.206.12
メールサーバ	mail.tohgoku.or.jp
SMTP(送信)サーバ	mail.tohgoku.or.jp
POP3(受信)サーバ	mail.tohgoku.or.jp
WWWサーバ	www.tohgoku.or.jp

#### 通信設定関連

データビット	8ビット
ストップビット	1ビット
パリティ	なし
フロー制御	ハードウェアフロー(RTS・CTS)

#### ログイン関連(オーセンティケーション関連)

接続アカウント及び接続パスワードについては、別紙「登録完了証」をご参照下さい。

## 第2章 インターネット接続のための設定例



### 2 - 1 標準的な設定方法

インターネットの接続には、TCP/IPという通信手段を必要とします。さらに電話回線や、ISDN回線で接続するにはPPP(Point to Point Protocol)という手段も必要です。Windows Meには、PPPが標準で用意されております。ここでは東国インターネットに接続するための手順をご説明いたします。

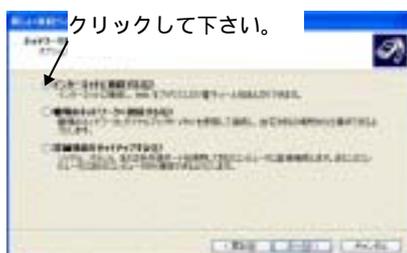
まず、別紙「ダイヤルアップIP接続アカウント登録完了証」と「アクセスポイント一覧表」をお手元にご用意下さい。「アクセスポイント一覧表」で、接続先アクセスポイント(以下APといいます)を選択します(例えば前橋市から接続される場合APは前橋APを選択します。それ以外を選択する場合、電話会社に支払う通信料が割高となってしまうので注意しましょう)。

### 2 - 2 新しい接続ウィザードによる設定方法

『スタートメニュー』から  
『すべてのプログラム』=>『アクセサリ』=>『通信』=  
>『新しい接続ウィザード』  
を選択してください。

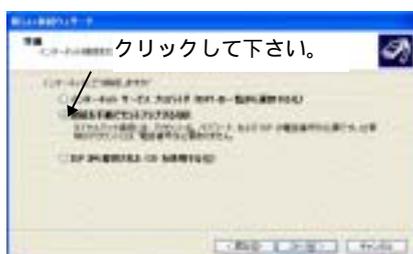


左の画面が表示されたら、『次へ』のボタンをクリックしてください。



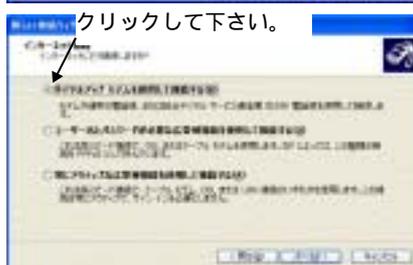
クリックして下さい。

『インターネットに接続する』を選択して『次へ』のボタンをクリックしてください。



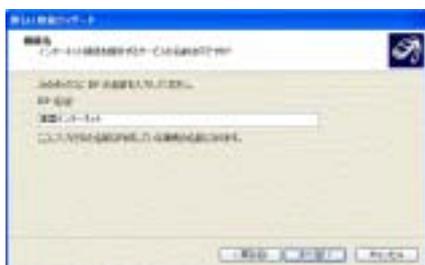
クリックして下さい。

『接続を手動でセットアップする』を選択して『次へ』のボタンをクリックしてください。

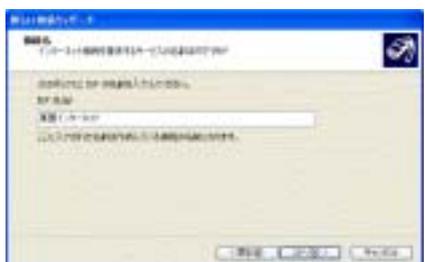


クリックして下さい。

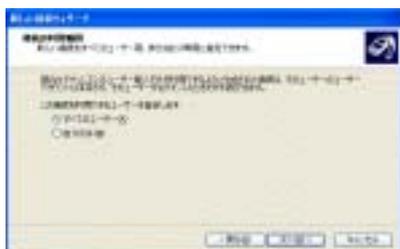
『ダイヤルアップモデムを使用して接続する』を選択して『次へ』のボタンをクリックしてください。



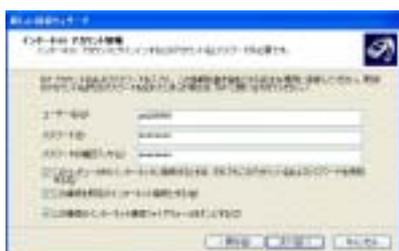
ISPの名前を入力します。任意の名前を付けてください。ここでは『東国インターネット』と入力してあります。  
『次へ』のボタンをクリックしてください。



アクセスポイントの電話番号を入力してください。電話番号は別紙アクセスポイント一覧を参照してください。半角になっていることを確認してください。(画面は前橋の電話番号が入力しています)。入力が終わったら『次へ』のボタンをクリックしてください。

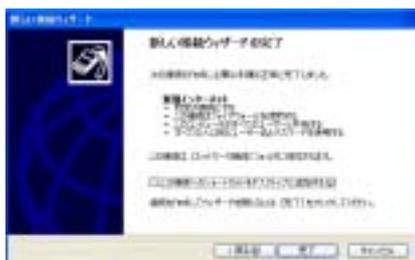


利用状況に応じてどちらかを選択してください。他人に無断利用されない為には自分のみの選択を推奨します。入力が終わったら『次へ』のボタンをクリックしてください。



『ユーザー名』...別紙「登録完了証」に記載されている『接続アカウント』を入力してください。

『パスワード』...「登録完了証」に記載されている『接続パスワード』を入力してください。入力が終わったら『次へ』のボタンをクリックしてください。

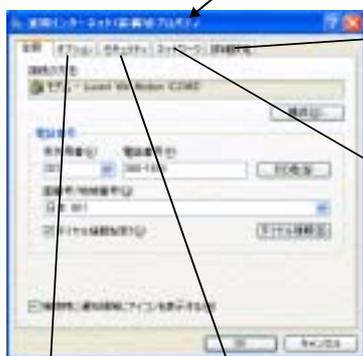


『完了』ボタンをクリックしてください。新しく『東国インターネット』のアイコンが作成されています。



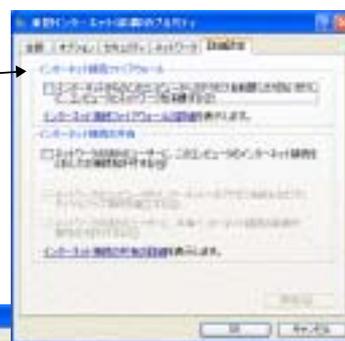
『スタート』メニュー 『接続』より、接続アイコン『東国インターネット』(任意の名前を使用した場合はその名前のアイコンになります)を選択してください。

『プロパティ』ボタンをクリックして下さい。

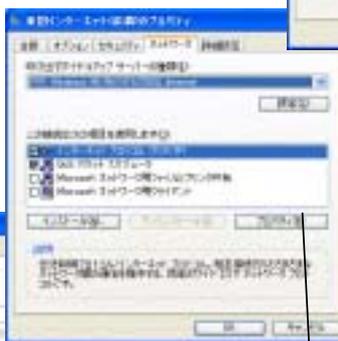


『詳細設定』タブをクリックして下さい

『ネットワーク』タブをクリックして下さい



『セキュリティ』タブをクリックして下さい



インターネットプロトコル(TCP/IP) 『プロパティ』ボタンをクリックして下さい。

『オプション』タブをクリックして下さい



『セキュリティで保護されていないパスワードを許可する』が選択されていることを確認してください。

『Windowsログオンドメインを含める』のチェックがはずれていることを確認して下さい

『IPアドレスを自動的に取得する』、『DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する』にチェックをしてください。(推奨)  
『次のDNSサーバーのアドレスを使う』を選んだ場合は優先DNSサーバーに、『211.4.206.10』を入力します。入力が終わったら『OK』ボタンを押して下さい。

すべて確認できたら『OK』ボタンをクリックして下さい。

『東国インターネットへ接続』画面へ戻ります。

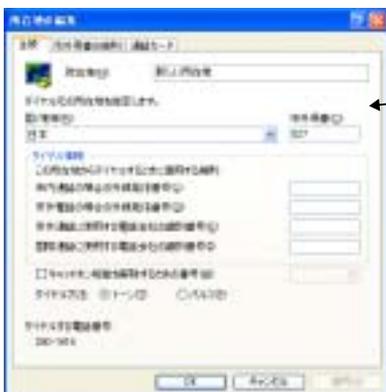


『スタート』メニュー 『接続』より、接続アイコン『東国インターネット』(任意の名前を使用した場合はその名前のアイコンになります)を選択してください。

『ダイヤル情報』ボタンをクリックします



『編集』ボタンをクリックしてください



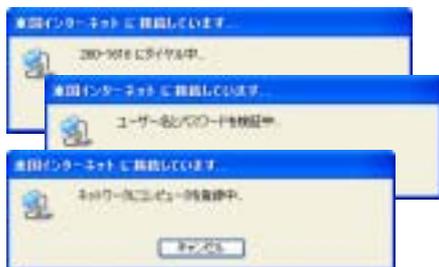
お使いの電話回線の種類を確認して下さい。  
国名 / 地域及び市外局番などを確認します。

<補足>  
ISDN 回線の場合は「トーン」になります。  
アナログ回線には「トーン」と「パルス」という種類があります。

トーンはいわゆるプッシュ回線になりますが、電話機によってはパルスでもトーンのように使用できるものもありますので詳しくはNTTでご確認ください

設定を確認してすべて問題がなければ、『OK』をクリックしてください。

『東国インターネットへ接続』画面へ戻ったら、『ダイヤル』ボタンをクリックして下さい。インターネットへの接続が開始されます。



アクセスポイントへの接続が行われ、ユーザー名とパスワードを認証します。認証が確認されると、接続が許可されます。

接続されると画面右下のボックスにコンピュータが並んだアイコンが表示されます。  
この状態でブラウザなどをご利用頂けます。



このアイコンをダブルクリックすると右の画面が表示されます。



接続を終了する時は、切断ボタンをクリックします。

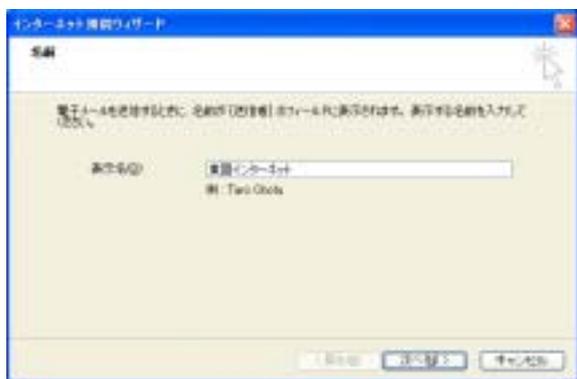
## 第3章 メールの設定



### 3-1 メールアカウントの設定

ここでは、電子メールまたはE-Mailなどと呼ばれているメールの設定を解説いたします。メールを利用するためのソフトにはいろいろな種類がありますが、その中でもっとも一般的なMicrosoft Outlook Express 6 を例に解説していきます。

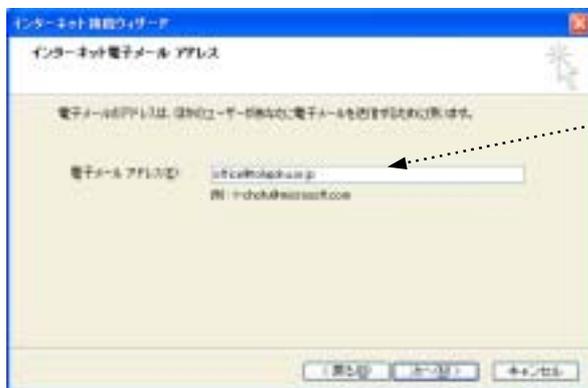
Outlook Expressを起動します。メニューバーの「ツール」から「アカウント」を選択します。ウィンドウの右側にある追加ボタンをクリックし、メールを選択します。メールの設定を行う、インターネット接続ウィザードが起動します。



任意の名前を入力します。

ここに入力した文字列が、メールを送信した時に送信者のメールアドレスに付加されます。

入力が終わったら『次へ』ボタンを押して下さい。



別紙登録完了証に記載されている、メールアドレスを入力します。

例) office@tohgoku.or.jp

このとき、文字を入力するモードが半角の小文字になっていることを確認しましょう。全角または大文字では設定がうまく行かない場合があります。

入力が終わったら『次へ』ボタンを押して下さい。



受信メールサーバーの種類が「POP3」になっていることを確認します。

受信メールサーバー

mail.tohgoku.or.jp

送信メールサーバー

mail.tohgoku.or.jp

入力が終わったら『次へ』ボタンを押して下さい。



別紙登録完了証に記載されている、メールアドレスとパスワードを入力します。

パスワードはセキュリティ上、入力しても「\*」で表示されます。間違わないよう注意してください。また、パスワードを入力しない場合、受信時に毎回パスワードを入力する必要があります。

入力が終わったら『次へ』ボタンを押して下さい。



これで設定が完了しました。

『完了』ボタンを押して下さい。

東国インターネット  
端末型ダイヤルアップIP接続サービス  
設定ガイド  
第14版  
2002年3月1日

発行人及びお問い合わせ先

**東国インターネット**

関越ネットワークシステム株式会社

〒378-0051 群馬県沼田市上原町1756-381

T E L 0278-22-6010

フリーダイヤル 0800-800-1059

F A X 0278-20-1516

メールアドレス office@tohgoku.or.jp

ホームページ <http://www.tohgoku.or.jp/tn&i/index.html>